

地域とともに歩み、支えあえる公民館を目指します。地域のお話を寄せてください。

なでしこ12

令和6年度 No.9
だより 月号

発行 平塚市立なでしこ公民館

〒254-0825 平塚市撫子原12-54

電話:35-1254 ファクス:37-1061

ホームページ

平塚市立なでしこ公民館

検索

公民館ホームページでは、
カラー版を掲載！

たこ 凧づくり、のち、たこ 凧あげ

オリジナルの凧(たこ)を作って、凧あげに挑戦しよう!!
みんなが作った凧は果たして、大空を舞うのか。
凧に自分の好きな絵や文字などを描きます。ぜひ、ご参加ください!



【日時】:令和7年1月25日(土)13時00分~15時00分頃

【対象】:なでしこ地区在住の小学生とその保護者
(妹、弟が未就学児の場合は、一緒に参加可)

【定員】:10組程度(申込多数の場合は抽選)

【会場】:なでしこ公民館 2階集会室(ホール)

【参加費】:1組200円(材料費)

【持ち物】:はさみ

【講師】:公民館運営委員

【申込】:12月18日(水)~1月10日(金)までに二次元コードから
メールでお申込みください。

(自動返信ではないので、返信に数日かかる場合があります)

【その他】:雨天の場合は、凧づくりのみを行い、凧あげは行いません。



公民館・福祉村などの予定カレンダー

| 日 | 曜日 | スケジュール |
|-----|----|--------------------|
| 12月 | | |
| 16 | 月 | |
| 17 | 火 | |
| 18 | 水 | (福)(パ) ユニカールに挑戦 |
| 19 | 木 | (福)(ウ) |
| 20 | 金 | (福) |
| 21 | 土 | (福)(図) |
| 22 | 日 | |
| 23 | 月 | |
| 24 | 火 | |
| 25 | 水 | (福)(パ) |
| 26 | 木 | (福)(ウ)(ぬ) |
| 27 | 金 | (福) |
| 28 | 土 | 休館 |
| 29 | 日 | 休館 |
| 30 | 月 | 休館 |
| 31 | 火 | 休館 |

| 日 | 曜日 | スケジュール |
|----|----|---------------------|
| 1月 | | |
| 1 | 水 | 休館 |
| 2 | 木 | 休館 |
| 3 | 金 | 休館 |
| 4 | 土 | 休館 ちびっこマラソン |
| 5 | 日 | |
| 6 | 月 | |
| 7 | 火 | |
| 8 | 水 | (福)(パ) |
| 9 | 木 | (福)(ウ)(ぬ) |
| 10 | 金 | (福)(手) |
| 11 | 土 | (福)(図)(お) 新春のつどい |
| 12 | 日 | |
| 13 | 祝 | |
| 14 | 火 | |
| 15 | 水 | (福)(パ) |
| 16 | 木 | (福)(ウ)(あ) |

年末年始 公民館・市民窓口センター休業のお知らせ

◎年末年始における公民館、市民窓口センターのスケジュール

| | 12/28(土)~1/4(土) | 1/5(日) | 1/6(月) |
|----------|-----------------|--------|--------|
| 公民館 | 休館 | 利用可 | 利用可 |
| 市民窓口センター | 休業 | 休業 | 利用可 |

子育てサロン「あ〜んとあんと」

12月5日(木)

1月16日(木)

10時~11時30分

0、1、2歳児をもつお母さんたちの

「出会い」「和」「巣立ち」を応援します。

お父さんも参加しています。お気軽にご参加ください。



| | |
|----------------------|----------------|
| (福): 福祉村開所日 | 10時~正午 13時~15時 |
| (パ): パークゴルフ開催日 | 10時~正午 |
| (ぬ): 大人のぬり絵 | 13時~15時 |
| (あ): 子育てサロン「あ〜んとあんと」 | 10時~11時30分 |
| (ウ): なでしこ公園ウォーキング | 10時~11時 |
| (手): 手作りサロン | 13時30分~15時 |
| (編): 編み物の会 | 10時~12時 |
| (お): おはなし会 | 14時~14時30分 |
| (図): 図書ボランティア活動日 | 14時~16時 |
| (暮): こども囲碁教室 | 9時30分~11時30分 |

なでしこ公民館 など のイベント

なでしこ地区体育振興会からのお知らせ

新年を元気にスタート! 新春ちびっこマラソン

《日時》 1月4日(土)
10時00分受付 ※当日受付も可
10時30分スタート!



《集合場所》 なでしこ公園
《対象》 なでしこ地区の幼児～小学6年生(参加賞があります)
※各学年で1位～3位までを表彰します。
《申込み》 なでしこ小学校の児童は小学校に、未就学児はなでしこ公民館窓口に申込書を提出してください。
申込書はなでしこ小学校、なでしこ公民館で配布します。
《詳細》 コース、その他詳細は小学校で配布される申込書をご覧ください。(公民館にも申込書があります)

なでしこ地区体育振興会からのお知らせ

第72回市民総合体育大会結果報告

昨年と同じ総合15位!以下の種目で好成績を収めることができました。各種目にご参加いただいた選手、協力・応援いただいた地域のみなさま、誠にありがとうございました。

優勝!
バスケットボール男子、バスケットボール女子

準優勝!
バドミントン、射撃

公民館からのお知らせ

図書室に新しい本が入りました! 図書ボランティア活動日にご利用いただけます

| 書名 | 著者 | 出版社 | 書名 | 著者 | 出版社 |
|------------------|-----------|--------|----------------------------|---------|----------|
| もうじきたべられるぼく | はせがわ ゆうじ | 中央公論新社 | 迷惑な終活 | 内館 牧子 | 講談社 |
| 大ピンチずかん | 鈴木 のりたけ | 小学館 | クスノキの番人 | 東野 圭吾 | 実業之日本社文庫 |
| 大ピンチずかん2 | 鈴木 のりたけ | 小学館 | 京都ものがたりの道 | 彬子女王 | 毎日新聞出版 |
| しばらくあかちゃんになりますので | ヨシタケ シンスケ | PHP研究所 | ポーチとノート | こまつ あやこ | 講談社 |
| 民王 シベリアの陰謀 | 池井戸 潤 | 角川文庫 | きょうの料理おしえて志麻さん! おたすけレシピ | タサン 志麻 | NHK出版 |
| またうど | 村木 嵐 | 幻冬舎 | ポリ袋で簡単! もももみ発酵レシピ | 荻野 恭子 | 池田書店 |

なでしこ地区の歴史風景68 なでしこ地区付近の古代

古代、なでしこ地区付近は、『和名類聚抄』によれば、花水川を挟んで相模国大住郡の「高来郷」と「方見郷」にあったと推定される(注1)。高来郷は大磯町高麗辺りに想定される。『日本地理志料』に「高来」は「たかく」と読み、「コクリ」とも読めるとある。方見郷については、平塚・馬入・須賀などの海浜地域にあったと推測され、「かたみ」と読み、鴻海(かたうみ)の義であろうと書かれている(注2)。ちなみに、高麗は高句麗の呼称で、日本の古文獻では高句麗を高麗と記し「こま」と読んだ(補注1)。

『続日本紀』の霊龜2年(716)5月の条に、駿河・甲斐・相模・上総・下総・常陸・下野の7ヶ国の高麗人1799人を武蔵国に移して、始めて高麗郡を置いたとある(注3)。武蔵国高麗郡に高麗神社(埼玉県日高市にある)があって、高麗王若光を祭神としている。

この高麗王若光については、『日本書紀』の天智5年(666)に渡来した高句麗使人に玄武若光の名があり、2年後に高句麗が滅亡した(注4)。『続日本紀』の大寶3年(703)には、従五位下高麗若光に「王」(こま)の「姓」を賜うとある(玄武若光=高麗王若光かは不明)。

『箱根山縁起』に、神功皇后の時代「高麗大神和光」を相模国の「大磯」高麗に移したとある(注5)。『走湯山縁起』には、当山の神は、応神天皇2年に相模国「唐浜」(もろこしがはま)に一つの円鏡が現れたとある(注6)。このことについて『異本小田原記』に走湯山縁起の説明として、「当社権現は、往古に高麗国より御船にめされ、当国へ御渡りあり、相模の國中郡の高麗寺山に上られ給ひぬ」とある(注7)。この御船は、「御船祭」の由来と関連があると思われる。『高麗権現由来記』には、「浦より花水川に入り御輿の御迎ひを例とせし」とある(補注2)。

つまり、高麗王若光を指導者とする一行は、大和方面から船に乗って大磯の「唐浜」(照ヶ崎付近の古名か)に着き、さらに花水川を上って、今の磯町高麗辺りを中心に開拓(開墾)したのではないかと推測する。高麗王若光が武蔵国高麗郡に移っても、地元に残った高句麗人たちが、引き続き生活していたと思われる(なでしこ地区の歴史風景21・50「なでしこの伝説」参照)。

「唐ヶ原」は、以前「もろこしがはら」(唐ヶ原・諸ヶ原)と呼んでいた。「もろこし」は日本から中国をさして呼んだ名称である(朝鮮半島も含めた名称であったようだ)。高麗や唐ヶ原の由来が、「黒部」の地名や「黒部宮」の創建などと関連していると想像できるが、まだはっきりしたことは分からないので今後の課題としたい。

(注1) 『和名類聚抄』(国立国会図書館デジタルコレクション)「高来郷」は、後に洵綾郡に属した。
(注2) 『日本地理志料』村岡操著(良弼)明治35-36年。
(注3) 『続日本紀』(国史大系 第2巻)明治30年
(注4) 『日本書紀』(国史大系 第1巻)
(注5) 『箱根山縁起』(箱根神社体系)716年頃か
(注6) 『群書類従 第1輯』内の『走湯山縁起』
(注7) 『国史叢書』の『異本小田原記』 内閣文庫蔵本『小田原記』
(補注1) 『国史大事典』(補注2) 大磯町図書館にある。
(参考史料) 『朝鮮の国名に因る名詞考 内鮮一体懐古資料』(朝鮮総督府中樞院調査課 編 昭和15年) 『高麗神社と高来神社』(糟屋政和 2018)

中條利昭 (なでしこ地区在住)



花水川河口から高麗山を望む

講座のお申込みでいただいた個人情報は、その事業に係る事務、連絡のみに使用します。また、講座の様子を記録した写真等は、講座の開催の記録として、公民館だよりやホームページ、その他メディアに掲載されることがありますのでご了承ください。